

亀山市子どもの読書活動推進計画(案)に対する意見と市の考え方

番号	該当ページ	項目	提出された意見	意見に対する対応	
				市の考え方	計画案の修正点
1	9 5,11		<p>① 方策①と絵本…の間に黒点がみられます。</p> <p>② 「いつでも“人”がいる」温かい学校図書館の実現という部分について、子どもにとって図書館が身近に感じられるよう、また、図書館に立ち寄るといつも笑顔で迎えてくれる心落ち着く場所になるよう、また、新しい情報がつまっている場所になるよう、どの学校図書館にも“人”がいてほしいと願います。その“人”はやはり子どもたちにとっては本の先生になります。できればきちんと司書の資格を持った者を置いてほしいです。子どもたちが大人から吸収する言葉や教えはその後の子どもたちの行動につながります。将来への投資と思って、よりよい“図書館員”を配置してください。よろしくお願いいたします。</p>	<p>① 黒点を削除いたします。</p> <p>② 本計画11頁からの「Ⅲ子どもの読書活動推進のための方策」に記載の④「いつでも“人”がいる」温かい学校図書館の実現に掲げましたとおり、現在、市内各小学校に図書館協力員、各中学校に市立図書館から司書を派遣して読書活動を推進しています。平成25年度には、小学校2校に学校図書館活用推進員(司書)を派遣する予定であります。今後も学校図書館の充実に努めていきます。</p>	<p>① 9頁 13行目 ①と絵本…の間の「・」を削除</p> <p>② 修正なし</p>
2	13,14		<p>① ファミリー読書リレーは、他のお子さんやお母さん達の感想を見たり、自分達の感想を書いたりすることが刺激になり、親子共に時間を作って読書する気になるので、とても良いと思います。沢山の本を貸し出して頂き管理が大変だと思いますが、是非続けて頂きたいと思います。</p> <p>② 図書館の検索機が使いにくいと思います。以前よりは改善されていますが、検索キーワードを一度決定すると、後から文字の割り込みができなかったり、タイトル通りでないと検索でヒットしなかったり、文字の変換が遅かったりするので、検索し切れないことがあります。機械の性能的に検索に時間がかかるので、他の方が使っているとなかなか順番が回ってこないこともあります。</p> <p>③ 図書館のこどもコーナーで、児童書の蔵書が探しにくいです。出版社別に並んでいるのですが、最近は人気のある本がマイナーな出版社から出ていることも多く、出版社名がどこにも表示されていないため書架を一つ一つ見ていかないと見つかりません。これでは小学生や中学生が自分で本を探して読みにくく、もったいないです。小中学校で人気のある本のシリーズがどこにあるかくらいは大きく表示してほしいと思います。または出版社名で並べるスタイルを変えてほしいです。またこどもコーナーでは、どの書架にどんな本があるかの地図的なポスターも作って入口に表示してほしいです。せっかくファミリー読書リレーで幼稚園児が本を読む楽しさを覚えていくと思うので、次は図書館の使い方がわかるように、低年齢のこどもでもわかるように、平仮名表</p>	<p>① 本計画5頁からの「Ⅲ子どもの読書活動推進のための方策」に掲げましたとおり、家庭・地域、幼稚園・保育所、学校におきまして、ファミリー読書リレーの継続・充実に努めていきます。</p> <p>② 平成24年度に新しい検索機に更新し、機能の充実に努めたところであります。</p> <p>③ 平成25年度に図書館を改修いたしますので、配架方法等を検討し、利便性の向上に努めます。</p>	修正なし

		<p>記や色分けした書架地図(?)が欲しいです。もし図書館を改修していくのなら、書架自体を色分けするとか、マークをつける(ショッピングセンターの大きな駐車場のよう)とかしてほしいです。</p> <p>④ 図書館自体が狭いので、二階建てにしてほしいです。素敵なレンガ貼りの図書館ですが、やはり狭く、蔵書も少なく感じます。でも色々な企画展示ができるホールや入口の水槽はとても良いと思います。</p>	<p>④ 本計画 14 頁方策③「市立図書館の改修」は、施設の利便性の向上のため、市民ニーズや経費等多角的な視点から、総合的に判断し、平成 25 年度に改修を行います。</p>	
--	--	---	--	--